

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス ヒーローズ藤中央教室		
○保護者評価実施期間	2025年3月 10日		～ 2025年 3月 21日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17家庭	(回答者数) 12家庭
○従業者評価実施期間	2025年 3月 10日		～ 2025年 3月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4人	(回答者数) 4人
○事業者向け自己評価表作成日	2025年3月31日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている。	・気軽に相談できるように電話以外にもオフィシャルLINEも活用している。	・今後も気軽に相談して頂けるよう引き続き継続していく。
2	・子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	・具体的にお話しをさせて頂き、本人にも、ご家族にも無理のない計画を立てられるように進めています。	・今後も引き続き同様に対応していく。
3	・定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	・定期的な面談または必要に応じて電話でのご相談等させて頂いております。	・今後も引き続き同様に対応していく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	・研修会やペアレントトレーニングという名称を用いず面談の際に接し方や対応についてお話しをさせて頂いております。	・要望があれば研修のお知らせなどオフィシャルLINE等で提供させていただきます。
2	・父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	・要望がないため、開催していなかった。	・要望があれば開催を行いたい。
3	・放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	・子ども達の要望を聞き、近くの公園や児童館へ行く事があります。時間帯により一般の子が遊んでいる事も一緒に遊ぶ事もありますが事業所として一般の子と積極的に関わる事よりも利用されている子ども達を中心に関っています。	・他の放課後等デイサービスとはハロウィンでお菓子交換を希望する子が行っています。また商店街の駄菓子屋さんでお菓子を買う体験などもときおり行っています。今後も希望する子は関りを持てるよう努力していきます。